



ご紹介

レベルソ・トリビュート・エナメル ‘徐悲鴻’

レベルソ・トリビュート・エナメルシリーズから
手作業で精緻に装飾された 3 つの作品が登場

概要：

- ‘徐悲鴻’ シリーズ：大胆な水墨画で 20 世紀初頭の中国現代美術を決定づけた中国人画家である徐悲鴻を称えるモデル
- 見事な小型化：各ケースバックには、わずか 2cm²のキャンバスに精巧にエナメルで描かれた、徐悲鴻の生き生きとした馬の絵画
- メティエ・ラールTMの匠の技：3 つの洗練された工芸の融合 - ジャガー・ルクルトのメティエ・ラールTM工房で極められた、エナメルの細密画、グラン・フー・エナメル、ギョーシェ彫り
- 限定モデル：レベルソ・トリビュート・エナメルの 3 モデルそれぞれ 10 本限定

もうすぐ訪れる旧暦の午年を記念して、ジャガー・ルクルトはレベルソ・トリビュート・エナメルからホワイトゴールドを使用した 3 つの新作タイムピースのシリーズを発表します。レベルソの原点であるポロスポーツに敬意を表し、各ケースバックには、中国人芸術家の徐悲鴻による、馬の力強さと美しさを表現した作品を細密画で複製しています。それぞれのダイヤルは、手作業によるギョーシェ彫りとグラン・フー・エナメルで装飾されています。

二つの文化の架け橋となる馬へのオマージュ

1931 年に制作されたレベルソは、ファッショナブルな「スポーツ・ジェントルマン」の要望を満たすようにデザインされました。最も好まれていた娯楽は、馬に乗って行われるスピードの速いスポーツであるポロでした。イギリス統治時代に、インドでポロ競技に興じていた軍将校らから、試合の過酷さに耐えられる時計を制作してほしいという依頼を受け製作されたのが、デザイン性と機能性を巧みに融合させたレベルソでした。デザインの進化に伴い、スポーツウォッチとしての起源を超えながらも、世界で最も特徴的な腕時計のひとつを象徴する反転ケースとアールデコ調のラインを守っています。

レベルソと深く結びついている馬は、何千年もの間、中国文化で、運搬、農業、そして特に戦いに必要な存在として尊ばれてきました。勇気、強さ、誠実さ、忠誠心、優美さ、力を象徴する馬は、自然



と中国神話の中心的な存在となり、龍馬（龍と馬の混成動物）や天馬（天を駆ける馬）などの生き物に具現化されました。馬は干支の7番目で、2026年2月の春節に午年を迎えます。

現代中国美術の父に捧げる精巧な職人技

20世紀で最も影響力のある中国人芸術家であり、美術教育者でもある徐悲鴻（1895-1953）は、中国近代絵画の先駆者として知られています。彼は伝統的な技法が停滞しており、中国美術が現代性を伝える力を制限していると考えました。パリ国立高等美術学校で学び、1919年から1927年にかけてヨーロッパ各地を旅した徐悲鴻は、ヨーロッパの伝統からインスピレーションを受け、油絵を取り入れ、現実を基に描くことを提唱しました。水墨画で馬や鳥を描いた作品で知られる彼は、その卓越した筆さばきで、しばしば象徴的な意味を筆致に込めながら、生命力と動きを驚くほど簡潔に表現しました。

レベルソ・トリビュート・エナメル「徐悲鴻」シリーズは、エナメルの細密画、グラン・フー・エナメル、ギョーシェ彫りという、ジャガー・ルクルトのメティエ・ラールTM工房がすべてを手がける3つの卓越した工芸によって芸術家の遺産を再解釈しています。

心を揺さぶるカラーに引き立てられた力強い3つのイメージ

ケースバックの装飾における課題は、1平方メートルを超える徐悲鴻の水墨画の原画を、わずか2cm²の表面に描くために縮小することでした。さらに、複製された細密画は、芸術家の大胆な筆致が放つエネルギーと、馬の精神を雄弁に伝える繊細なディテールを捉えなければなりません。各ケースバックのエナメル画には80時間を費やしています。

ダイヤル面には、手作業によるギョーシェ彫りにグラン・フー・エナメルが施され、細密画との視覚的な対話を生みだしています。原画の背景の色合いを引き立てるそれぞれのエナメルの色は、中国の山水画の象徴的な奥深さを表現するためによく使用されるカラーです。レベルソ・トリビュートの洗練されたデザインは、ギョーシェ彫りと豊かなエナメルの色調を際立たせています。

今回発表される時計の2つ、「ランニング ホース」と「ツー ホーシズ」は、1942年に発表された徐悲鴻の傑作『疾走する6頭の馬』からインスピレーションを得ています。この作品は、唐の太宗皇帝の軍馬を記念した7世紀の石造レリーフの作品群『昭陵六駿』へのオマージュとして製作されました。3つ目のモデル「スタンディング ホース」は、静かな強さと気高さを描いた徐悲鴻の1939年の作品『立馬』をベースにしています。

「ランニング ホース」- 威厳と気品

威厳と気品を漂わせながら疾走する一頭の馬は、超越的な存在に見えます。ダイヤルに輝くグラン・フー・エナメルのグリーンは、中国美術でエバーグリーン パイン グリーンとして知られ、樹齢を重ねた松の不朽の生命力と高貴な順応性を象徴しています。エナメルは手作業によるギョーシェ彫りのサンレイパターンに施され、その120本の線は、エナメル作業を始める前に精巧に作り上げられます。



‘ツー ホーシズ’ - エネルギーと一体感

黒と白の2頭の馬が疾走するダイナミックなシーンは、エネルギーと互いの一体感を感じさせます。ダイヤルにはギョーシェ彫りのバーレイシード模様が施され、その上にディスタント マウンテンブルーの半透明のグラン・フー・エナメルが施されています。この色合いは、穏やかで不朽の中国絵画のモチーフである、はるか彼方の峰にかかる霧のシルエットを思い起こさせます。

‘スタンディング ホース’ - 気高さと潜在的なパワー

大胆な筆致と堂々とした構図を持つこの作品は、馬の気高さと潜在的な力を捉えています。静寂の中でも、動きを放つ馬。ダイヤルには、120本の正確な線からなるヘリンボーン模様のギョーシェ彫りが施され、その上に柔らかなオレンジのグラン・フー・エナメルの層が重ねられています。クリムゾン・ドーン オレンジの色調は、原画の風景の色彩を反映し、日の出の暖かさと活力を思い起こさせます。

自社製手巻キャリバー822を搭載したレベルソ・トリビュート・エナメル ‘徐悲鴻’ シリーズは、レベルソの原点、崇敬される芸術家、そして来たる春節にオマージュを捧げています。高級時計製造と装飾芸術を融合させたこれら3つのタイムピースは、それぞれ10本の限定生産です。

技術仕様

レベルソ・トリビュート・エナメル ‘徐悲鴻’ ‘ランニング ホース’

ケース：18K ホワイトゴールド

サイズ：45.6×27.4mm、厚さ 9.73mm

キャリバー：手巻ジャガー・ルクルト製キャリバー822

機能：時、分

パワーリザーブ：42 時間

ダイヤル：ギョーシェ彫りのサンレイパターン、グリーン of グラン・フー・エナメル

ケースバック：細密画 グラン・フー・エナメル

防水性：3 気圧

ストラップ：ブラックアリゲーター

バックル：交換可能なダブルフォールディングクラスプ

リファレンス：Q39334B3

10 本限定モデル

レベルソ・トリビュート・エナメル ‘徐悲鴻’ ‘ツー ホーシズ’

ケース：18K ホワイトゴールド

サイズ：45.6×27.4mm、厚さ 9.73mm

キャリバー：手巻ジャガー・ルクルト製キャリバー822



機能：時、分

パワーリザーブ：42 時間

ダイヤル：ギョーシェ彫りのバーレイシード模様、ブルーの グラン・フー・エナメル

ケースバック：細密画 グラン・フー・エナメル

防水性：3 気圧

ストラップ：ブラックアリゲーター

バックル：交換可能なダブルフォールディングクラスプ

リファレンス：Q39334B2

10 本限定モデル

リバーソ・トリビュート・エナメル ‘徐悲鴻’ ‘スタンディング ホース’

ケース：18K ホワイトゴールド

サイズ：45.6×27.4mm、厚さ 9.73mm

キャリバー：手巻ジャガー・ルクルト製キャリバー822

機能：時、分

パワーリザーブ：42 時間

ダイヤル：ギョーシェ彫りのヘリンボーン模様、オレンジの グラン・フー・エナメル

ケースバック：細密画 グラン・フー・エナメル

防水性：3 気圧

ストラップ：ブラックアリゲーター

バックル：交換可能なダブルフォールディングクラスプ

リファレンス：Q39334B1

10 本限定モデル

レベルソについて

1931 年、ジャガー・ルクルトは、20 世紀のデザインのクラシックとなるタイムピース、レベルソを発表しました。ポロの激しい試合にも耐えられるように作られており、すっきりとしたアールデコ調のラインと特徴的な反転式ケースを備えたこの時計は、瞬時に識別することができます。誕生から 90 年間、レベルソはアイデンティティに妥協することなく自らの存在を常に変化させてきました。79 種類以上のキャリバーに加え、39 件の特許を取得。何も描かれていないメタルの裏面はクリエイティブな表現のためのキャンバスとなり、エナメル、エングレービング、ジューストーンなどで装飾が施されました。レベルソ誕生から 90 年以上経った今日でも変わることなく、その誕生にインスピレーションを与えた現代の精神を象徴し続けています。



ジャガー・ルクルト - ウォッチメーカーの中のウォッチメーカー™

1833 年以来、ジャガー・ルクルトは、革新性と創造性への抑えきれない渴望に導かれ、故郷ジュウ渓谷の平穏な自然環境からインスピレーションを得て、複雑機構への熟練した技術とその精度で際立った存在となっています。ウォッチメーカーの中のウォッチメーカー™として知られるマニュファクチュールは、1,400 を超えるキャリバーの制作と 430 以上の特許を通して、その絶え間ない革新の精神を表現してきました。ジャガー・ルクルトの時計職人たちは、190 年以上にわたる蓄積された専門知識を駆使して、最先端の精密なメカニズムの設計、製造、仕上げ、装飾を行い、何世紀にもわたるノウハウと情熱を融合させ、過去と未来をつないでいます。時代を超え、常に時と共にあります。180 種類もの専門技術がひとつ屋根の下に集結したマニュファクチュールは、その技巧に、デザインの美しさと独特で控え目な洗練とを組み合わせ、高級時計に息吹を吹き込んでいます。

jaeger-lecoultre.com